

▼「持続可能な農業」と「豊かで暮らしやすい地域社会」の実現に関する陳情

(決定) 継続審査
(理由)

今回提出された陳情については、陳情の趣旨や意見書の内容等、具体性に乏しく、今後政府やJAGグループ等の動向を見極めつつ、なお詳しく審議する必要があるという観点から継続審査とした。

臨時議会

12月26日、平成26年第7回臨時議会

▼平成26年度林道災害第2号林道東津野城川線災害復旧工事請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 1億6千475万4千円
請負者(株)谷渚組東津野支店
可決(全員一致)

町長 行政報告



池田町長

本年は、8月と10月に台風による大雨があり、合併以来最大規模の災害が発生したが幸いにも人命にかかわるような災害の発生もないうち、超高速通信網・若者定住促進住宅・吉村虎太郎邸・町道船野白河瀬線をはじめとするインフラ整備等実施してきた。

平成27年度の予算編成方針

本町の歳入の約半分を占める普通交付税は平成27年度より平成31年度まで段階的に削減され平成32年度に約4億円の減額となる見通しである。

今後の課題である公共施設の老朽化、少子高齢化等への対応を図るため緊張感をもった行政運営を推進しつつ「思いやりと協働のまちづくり」「自然と調和するまちづくり」「健康で笑顔あふれるまちづくり」「地域資源を活用した豊かなまちづくり」「健やかで心豊かなまちづくり」を5つの基本目標に重点的に取り組み、限られた財源を有効に活用することを基本として将来の財政運営にも十分配慮した予算を編成する。

津野町総合防災訓練

マグニチュード9.0震度6強の南海トラフ巨大地震を想定し、9月21日葉山運動公園総合センターグラウンドで実施。前日には常備消

防・消防団、危機管理担当による災害対策本部設置訓練を実施。町職員対象によるICTを活用した携帯電話への招集メール配信を実施、後日受信状況について確認した。今回の訓練により町内全域での訓練は一巡したが今後も訓練を積み重ね、各地区での自主防災組織の育成に取り組みながら災害に対する備えを万全にしていきたい。

台風11号12号の災害査定状況、今後の復旧計画

合計31件、3億8千920万1千円の申請を行い3億8千827万9千円、査定率99.76%の決定をいただいた。今後、地滑り災害としての経過観察が必要な勝登呂線や治山事業との調整が必要な林道柿木谷線など4件、約2億円程度の査定を12月以降に受ける。



12月定例会 (本庁舎議場)